

令和元年度決算の状況

1 業務の内容

令和元年度における年間配水量は37,554,840m³で、前年度に対し729,130m³（1.90%）減少し、一日平均配水量は102,609m³でした。

また、配水量のうち県水は34,013,980m³で全体の90.57%を占め、自己水（地下水）は3,540,860m³で9.43%を占めました。

事業収支については、水道事業収益の8,068,482,257円（消費税抜き7,493,367,570円）に対し、水道事業費用は6,802,421,602円（消費税抜き6,532,755,306円）であり、収支の差引はプラス1,266,060,655円となりました。損益収支では1,135,301,509円の純利益が生じました。

2 損益計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

収益・費用（税抜）		（単位：円）
	科 目	金 額
水道事業収益		7,493,868,540
	1 営業収益	6,649,798,912
	2 営業外収益	829,478,533
	3 特別利益	14,591,095
水道事業費用		6,358,567,031
	1 営業費用	6,052,729,829
	2 営業外費用	302,765,559
	3 特別損失	3,071,643
	当年度純利益	1,135,301,509

3 貸借対照表（令和2年3月31日現在）

資 産（税抜）		（単位：円）
	科 目	金 額
資 産		65,848,823,479
	1 固定資産	55,949,029,381
	2 流動資産	9,899,794,098

負債・資本（税抜）		（単位：円）
	科 目	金 額
負債・資本		65,848,823,479
	1 固定負債	10,304,117,272
	2 流動負債	2,519,486,714
	3 繰延収益	19,598,128,673
	4 資本金	28,554,404,046
	5 剰余金	4,872,686,774